平成21事業年度決算等に関する公告

平成22年8月31日

東京都千代田区二番町９番地８
全国農業会議所

１．平成21事業年度の貸借対照表及び収支決算書の要旨

貸　借　対　照　表　の　要　旨

（平成22年３月31日現在）　（単位：千円）

資産の部		負債及び資本の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	13,146,567	流動負債	443,805
現金	4,747	前受金	4,405
預金	12,489,565	未払金	420,574
受取手形	441	納税充当金	14,506
未収金	349,580	仮受金	4,320
貸倒引当金	△ 1,768	基本財産	22,591,283
委託残高	183,922	低コスト経営支援基金	7,507,177
棚卸商品	80,833	経営力向上支援基金	565,425
仮払金	39,247	農の雇用対策資金	4,104,745
固定資産	10,688,571	雇用創出支援基金	9,735,178
有価証券	10,613,612	経営安定支援基金	678,758
建物附属設備	13,141	剰余金	816,905
備品設備	4,839	繰越剰余金	760,081
ソフトウエア	56,979	当期剰余金	56,824
繰延資産	1,518		
賃借資産費用	1,518		
その他の資産	15,337		
保証金	15,337		
資産合計	**23,851,993**	**負債・資本合計**	**23,851,993**

収　支　決　算　書　の　要　旨

（平成21年４月１日から平成22年３月31日まで）　（単位：千円）

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
一般事業費	732,360	賦課金収入	173,329
低コスト経営支援事業費	506,924	補助金収入	14,748,708
経営力向上支援事業費	40,898	（うち基金造成収入）	(14,419,000)
農の雇用対策資金造成費	3,869,000	委託金等収入	266,082
農の雇用対策事業費	1,381,180	基金取崩収入	1,994,596
雇用創出支援基金造成費	9,850,000	基金運用収入	91,096
雇用創出支援事業費	134,639	新聞事業収入	1,208,010
経営安定支援基金造成費	700,000	出版事業収入	601,945
経営安定支援事業費	22,051		
新聞事業費	1,197,741		
出版事業費	592,149		
当期剰余金	56,824		
合計	**19,083,766**	**合計**	**19,083,766**

２．事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

東京都千代田区二番町９番地８、総務部、電話番号03―6910―1121

高速道路の料金の額及び徴収期間の変更公告

平成21年３月27日に西日本高速道路株式会社が公告した高速道路の料金の額及び徴収期間の一部を下記のとおり変更しますので、道路整備特別措置法（昭和31年法律第７号）第25条第１項に基づき公告します。

平成22年８月31日

西日本高速道路株式会社
代表取締役社長　西村　英俊

記

１．［２］⑴①イ㈠チ）Ｂに次のとおり加える。

関門トンネルの集中工事に伴う料金調整を次のとおり行う。

⑴　料金の調整を行う自動車

高速自動車国道関門自動車道の下関インターチェンジと門司港インターチェンジ又は門司インターチェンジ相互間を通行する全自動車。

⑵　料金調整額

⑴の自動車に対する調整後の料金の額は下表のとおりとする。

車種	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
料金の額	100円	150円	200円	250円	400円

⑶　実施期間

平成22年９月１日から平成22年12月17日まで。

⑷　その他

本料金調整を受ける自動車に適用される割引は、マイレージ割引、大口・多頻度割引、ＥＴＣ前納割引、障害者割引、乗合型自動車（定期路線）割引及び休日バス割引に限るものとし、本料金調整を適用した後の料金に対してこれらの割引を適用する。

なお、⑶に定める実施期間中、管理有料高速道路の関門トンネルの回数券について高速自動車国道関門自動車道の下関インターチェンジと門司港インターチェンジ又は門司インターチェンジ相互間において使用できるものとする。

高速自動車国道九州縦貫自動車道鹿児島線の集中工事に伴う料金調整を次のとおり行う。

⑴　料金の調整を行う自動車

高速自動車国道九州縦貫自動車道鹿児島線の八幡インターチェンジから太宰府インターチェンジまでの間の各インターチェンジと高速自動車国道九州縦貫自動車道鹿児島線の筑紫野インターチェンジから広川インターチェンジまでの間の各インターチェンジ又は高速自動車国道九州横断自動車道長崎大分線の東脊振インターチェンジから甘木インターチェンジまでの間の各インターチェンジ相互間を乗り継ぐ全自動車。